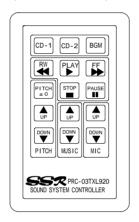
取扱説明書



サウンドシステムコントローラー

PRC-03L

コントローラー部 (PRC-03TXL)



受信ユニット部 (PRC-03ANTL)



ターミナル部 (PRC-03RXL)



このたびは、サウンドシステムコントローラーをお買い上げいただき、 まことにありがとうございます。

正しくご利用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、 末永くご利用いただけますようお願い申し上げます。

SSR株式会社

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ●お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止す るために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図配号について

行為を禁止する記号









分解禁止

強制

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。

設置・据付をするとき

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。 火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。 火災・感電の原因となります。



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。 また、コードの上に重いものをのせないでください。 火災・感電の原因となります。



使用するとき

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき(心線の露出、断線など)
- 音が出ないとき

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火 災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



電源プラグ を抜け



分解禁止



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。

使用するとき

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁 止

内部に異物を入れない

本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。



禁止



誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容 および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。 コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグ を抜け

通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



禁止

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。 火災・感電の原因となることがあります。



埜 ⊪

使用するとき

電源を入れる前には音量を最小にする

音量を上げたまま電源を入れると、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因 となることがあります。



強制

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグ を抜け

概要

高温多湿などの理由で音響機器が常時設置できない場所でも、 無線コントローラーで自由に音響機器を遠隔操作でき、 マイク・音楽の音量や、CDのピッチコントロールも個別に調節できます。

2台のCDデッキ等の音響機器を遠隔操作用に接続でき、 その他、マイクや無操作時用のBGM音源などが接続できます。

/ 主な仕様

- * 2台のCDデッキが接続できます。 (タス加のCD-500が接続/操作可能 動作確認済み)
- * コントローラー部にて音響機器の再生・曲送り・曲戻し・一時停止・ピッチコントロールの操作ができます。
- * マイク (ワイヤレスマイク) 音量と音楽の音量は個別に調節できます。
- * 音響ラック部にラックマウントされるターミナル部の付属スピーカーで、 各音響機器の頭出し等を音出し確認ができます。(確認中の音はメインの放送設備には出力されません)
- * 有線放送などの音源を接続・入力しておく事により、 無操作時(コントローラー部のセレクターがBGM時)に、レッスン用の放送設備でBGMを流せます。

施工上の注意

音量の初期設定

各入力の音量は、出荷時に調整済みですが新たに設定出来る裏コマンドを用意してあります

BGM設定

セレクトスイッチのBGMボタンを押しながらミュージックボリュームのアップ、ダウンボタンで音量を調整し、BGMボタンを押しながらSTOPボタンを押してメモリーします メモリーは次に電源を入れた時に有効となります

CD1 CD2の設定

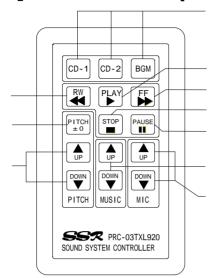
ミュージックボリュームのアップ、ダウンボタンで音量を調整します CD1ボタンを押しながらSTOPボタンを押してメモリーします メモリーは次に電源を入れた時に有効となります

MICの設定

マイクボリュームのアップ、ダウンボタンで音量を調整します CD2ボタンを押しながらSTOPボタンを押してメモリーします メモリーは次に電源を入れた時に有効となります

各部の名称と働き

[コントローラー部]



[受信ユニット部]

920MHz帯の受信ユニット



ターミナル部に6Pモジュラーコードで接続

制御機器セレクトスイッチ 操作する音響機器を選びます (CD1 CD2 BGM)

曲戻しボタン

選択している音響機器の曲戻しをします

再牛ボタン

選択している音響機器の再生をします

停止ボタン

選択している音響機器で再生中のものを停止します

曲送りボタン

選択している音響機器の曲送りをします

一時停止ボタン

選択している音響機器で再生中のものを一時停止します

ピッチコントロール±0ボタン

ピッチコントロール±0にリセットします

ピッチコントロールボリュームボタン 曲のピッチをアップ ダウンします(-16% ~ +16%)

ミュージックボリュームボタン 選択した音響機器の音量をアップ ダウンします(BGMは固定)

マイクボリュームボタン

マイク入力に接続した機器(ワイヤレスマイクなど)の音量をアップ ダウンします

各部の名称と働き

[ターミナル部 前面パネル]



電源スイッチ

電源が入るとスイッチのLEDランプが点灯します

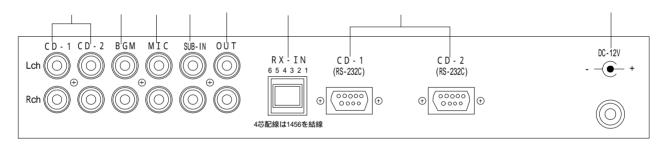
モニター選択スイッチ

本体に内蔵されたモニタースピーカーでCD1 CD2 BGMをモニターできます リ(モコンの動作に関係なく各入力の音をモニターできます)

モニター用音量ボリューム

モニター選択スイッチで選ばれた機器の音量を調整します

[ターミナル部 後面パネル]



音声入力端子

CD1 CD2のステレオ音声をRCA端子で接続します

BGM音声入力端子

BGM用音声機器をRCA端子で接続します

MIC入力端子

マイク用入力端子でワイヤレスマイクなどのラインレベルの信号をRCA端子で接続しますRCA端子が2個ありますが、内部でミキシングされています

SUB-IN入力端子

全体の音声出力にミキシングすることが出来る入力端子です

ステレオ出力端子

コントローラー部により選択、操作されたラインレベル音声信号が出力されます

受信ユニット接続端子

6Pモジュラーコードで受信ユニットと接続します

CDコントロール端子

Dサブ9PのRS-232C端子でストレートケーブルで接続します (使用CDはタスカムCD-500が標準です、他の機材は特注扱いとなります)

ACアダプター入力端子(DC-12V)

仕様・ 概観寸法図

主な仕様

電源	DC-12V
消費電力	2W
重量	コントローラー部 250g ターミナル部2.5Kg 受信部200g
寸法 コントローラー部	W-74mm D-120mm H-26mm
受信ユニット部	W-67mm D-92mm H-28mm
ターミナル部	W-260mm D-170mm H-44mm (突起物含まず)
マウント金具取り付け時	W-482mm D-170mm H-44mm (突起物含まず)

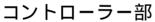
入力定格

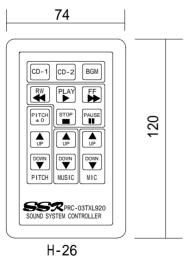
名称	使用コネクター	定格レベル	インピー ダンス	
MIC	RCAピンジャク	-10dB	47K	
CD1 CD2 BGM	RCAピンジャク	-10dB	47K	
コネクターはLRありますが、内部でモノラルの1系統に合成されます				

出力定格

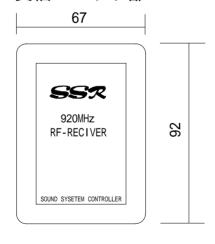
名称	使用コネクター	定格レベル	インピーダンス
OUT	RCAビンジャク	+4dB	600

概観寸法図





受信ユニット部



H-28

ターミナル部 260

